

芝浦工業大学「女性研究者研究活動支援事業」(平成 25～27 年度)

【男女共同参画推進の理念、推進体制、活動目標、活動方針】

芝浦工業大学は「Diversity & Inclusion (多様性と受容) の実現」を男女共同参画推進の理念としている。25 年度より、男女共同参画推進を、大学の中期行動計画である、創立 90 周年に向けた教学改革「チャレンジ SIT-90」作戦の重点課題「学長室推進項目」の一つに位置づけ、取組を本格化させた。それに伴い、25 年 10 月に男女共同参画推進室を設置した。男女共同参画推進室は、男女共同参画推進室長 1 名および専任のコーディネータ教員を含む教員 14 名、職員 5 名の男女共同参画推進室員を構成員に、「女性研究者研究活動支援事業 (一般型)」を実施する女性研究者育成・支援ワーキング・グループ (WG)、および、女性教員採用推進WG、学生・卒業生WG、入試・広報WG、学外連携WG、ワークライフバランスWG、総合支援 WG と男女共同参画推進上の課題に対応した、7WG で構成されている。各 WG は密に連携して機能する。男女共同参画推進室は、女性教員数比率の向上、女子学生数比率の向上、ライフイベント中の教員のための環境整備を「女性研究者研究活動支援事業」(一般型)、「チャレンジ SIT-90」作戦に取組む当面の間の活動目標としている。これら活動目標を達していくために、エビデンス、男女共同参画推進のキーパーソンの意思決定への参画、意識啓発 (認識形成) を重視している。

【女性研究者研究活動支援事業 (一般型) 平成 25～27 年度の実施状況】

芝浦工業大学の女性研究者研究活動支援事業 (一般型) は、女性研究者比率を成果指標 (基準値 8%、目標値 12%) に、3 つの課題項目から成っている。活動状況は次の通りである。

1. 女性研究者が活躍でき、女性研究者の増員につなげる環境整備

- ①女性研究者ネットワークの構築—26 年 6 月に女性の卒業生・在学生・教職員のネットワーク「Shiba-jo プナチナネットワーク」を設立し、活動を開始した。また学内女性教員の研究交流会「女性教員の集い」を月 1 回開催し、そこから共同研究が生まれている。
- ②女性研究者を対象としたメンター制度の確立—制度を構築し、稼働している。
- ③就業時間等に関する学内ルールの見直し・整備—「育児・介護中の教員に関する任期付き教員任用規程」を審議中である。
- ④女性のためのリフレッシュルーム整備—女子学生・教職員休憩室を利用に供している。

2. 出産・育児・介護を抱える女性研究者への具体的な支援

- ①女性研究者への情報発信、ニーズの把握—25 年度に教職員および女子学生意識調査を実施し、リーフレット、ポスターを作成し、ウェブサイトを開設した。26 年度は、啓発パネルの作成、常設展示を開始した (2 回)。
- ②研究支援員の配置—25 年度は 3 名、26 年度は 6 名の女性研究者に研究支援員を配置した。

3. 理工系分野を志向する女性研究者の育成と増員のための活動

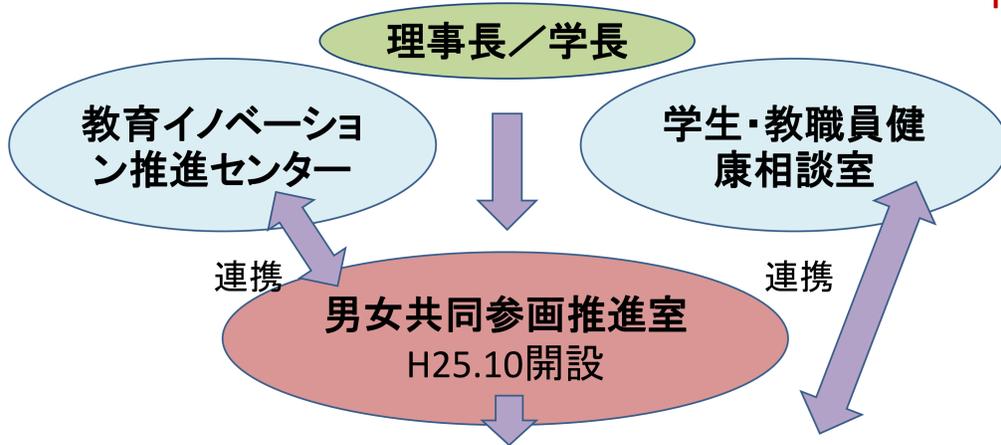
- ①数値目標を設定した女性研究者の積極的な採用・登用—26 年 5 月 1 日現在の女性研究者比率は 10.5% (目標達成效果率 62.5%) である
- ②多様なキャリアパス、ロールモデルの提示—女性研究者研究紹介冊子を作成中である。
- ③男女共同参画推進に関するシンポジウム、交流会・懇談会の開催—25 年度男女共同参画推進シンポジウムを、26 年度はこれまでに男女共同推進ワークショップを 2 回開催した。いずれも参加者の高評を得た。26 年度男女共同参画推進シンポジウムを準備中である。
- ④父母懇談会における働きかけ—父母に女子の大学院進学的重要性を説明し勧奨を行った。

芝浦工業大学男女共同参画推進室の活動と女性研究者研究活動支援事業

理念 Diversity and Inclusion

大学中期行動計画「チャレンジSIT90作戦」

大学の男女共同参画推進体制



女性研究者育成・支援室

女性研究者の増員と育成 環境整備 女性研究者支援

女性研究者の積極的採用
キャリアパス・ロールモデルの提示
シンポジウム・交流会の開催

女性研究者ネットワーク
の構築
就業時間の見直し

研究支援員の配置

女性研究者比率

H25.5 8.8% → H26.5.1 10.5% → H28.3目標 12%

男女共同参画推進室の構成



シンポジウム・ワークショップの開催

認識共有のための男女共同参画推進シンポジウム -ダイバーシティ&インクルージョン-さらなる飛躍を求めて

2014.3.15開催

参加者108名:教職員64名 学生8名 卒業生9名

東京都市大学学
長と本学学長の
対談



文部科学省講演

全学部長・研究科
長参加のパネル
ディスカッション



JST講演

男女共同参画推進ワークショップ

H26年度第1回 女性教員増員よろずお悩み相談ワーク
ショップ 6月6日

女性教員増員、女性教員のいない学科の解消について課
題認識を深め、方策を議論

参加者:学長、副学長、学部長・
研究科長 教員計30名



H26年度第2回 女子学生大学院進学促進ワークショ
ークショップ 10月16日

女子学生のお話を聞き、女子の進学モチベーションの形
成と、女子の進学促進の条件整備を議論

参加者:学長、副学長、研究科長 教員、女子大学院生、女子
学生 計11名

女性研究者ネットワークの構築

Shiba-joプラチナネットワーク

◆ 目的 集いつながることで、少数者である女性の状況を可
視化し、互いの躍進を支援しあう

◆ 設立 H26年6月

◆ 会員 芝浦工業大学の女性の卒業生、在学生、教職員

◆ 活動 ・女性卒業生と女子在学生の交流



・女子在学生による
ロールモデルインタビ
ューへの協力
・ホームカミングデーへの
出展 他

女性研究者の研究交流会「女性教員の集い」

回	開催日	報告題名
1	2014/3/25	ソフトウェア工学教育支援研究
2	2014/5/8	情報システム工学研究室の研究紹介 理系女子×女性教員 PBL Fab Girl Project の提案
3	2014/6/18	現代女子学生のライフコース展望-大学生調査の結果から
4	2014/7/9	女性コミュニティを活用した産学連携活動 ソフトウェアプロダクトライン開発のためのスケーラブルなモデリング手法
5	2014/9/16	英語学術論文中の人称代名詞の分析 ソーシャルスキル教育:人間関係の力、コミュニケーションの力を育てる教育とは? 理工系大学における多文化共生の課題と可能性
6	2014/10/22	建築史-理系の史学- 3D プリンターを用いたものづくり
7	2014/11/12	ポリフェノールと生活習慣病 A Brief History of My Research and More 生命の始まりおよび終わりにおける法と倫理



芝浦工業大学 教育イノベーション推進センター

男女共同参画推進室

代表者 男女共同参画推進室長

連絡先 〒337-8570 さいたま市見沼区深作307

☎048(720)6440

E-mail desk-gequality アットマーク ow.shibaura-it.ac.jp